





岐阜県政記者クラブ加盟社各位 各務原市政記者クラブ同時配布資料

令和5年2月16日(木)岐阜県発表資料		
担当課·係	担当者	電話番号
公益財団法人岐阜かかみがはら航空宇宙	松井	直通058-386-8500
博物館総務企画課広報渉外係		FAX 058-386-9912
各務原市 観光交流課 観光振興係	神田	直通058-383-9926
	河瀬	FAX 058-389-0765
航空宇宙産業課 企画連携係	岩田 中嶋	内線3764
		直通058-272-8836
		FAX 058-278-2653

講演会

「世界一周フライトを成し遂げた隻眼のパイロットが語る『コロナ禍世界初、私が地球を一人で飛んだ理由』」 を開催します

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(愛称:「空宙博」)では、令和5年3月 19日(日)に、隻眼のパイロット前田伸二氏による講演会を開催します。航空 に関する内容のみではなく、チャレンジスピリットにあふれ、夢を持つ人たち にエールを送る内容です。この機会にぜひお越しください。

なお、あいち航空ミュージアムとの連携事業として、同一講師による講演会 を同ミュージアムでも開催します(3月18日(土)開催)。

記

- **1 日 時** 令和5年3月19日(日) 11:00~12:30頃
- 2 場 所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 1階シアタールーム
- 4 内 容 パイロットになる夢を持っていた講師は、18歳の時に事故で右目の視力を失いました。日本では果たせなくなったその夢を叶えるため、アメリカに渡り、自家用操縦士免許を取得したばかりか、飛行教官となりました。この講演会では、隻眼の飛行教官が自身の体験談を通じて目標や夢を諦めないことの大切さとその難しさを語ります。

5 定 員 事前申込120名、当日申込20名(いずれも先着順)

ただし、開催2週間前に事前申込数が定員を超えたときは、

会場を変更することがあります

定員数の変更は空宙博公式ウェブサイトでお知らせします

6 申込方法 空宙博ホームページの「イベント申込」の「空宙博予約サイ

ト」(外部サイト)からお申し込みください。

(空宙博HP) http://www.sorahaku.net **そらはく**

らはく 検索

【参考】

講師:前田伸二氏の経歴

1997年 日本大学理工学部航空宇宙学科入学 事故で右目の視力を失い、日本では パイロットになる夢をあきらめざるを 得なくなる



(前田伸二氏)

2001年 卒業後、夢を諦められずアメリカに渡る

2005年 エンブリー・リドル航空大学、航空安全危機管理修士課程を修了、 双発計器飛行付自家用操縦士免許を取得

2016年 事業用操縦士免許を取得 非営利団体 Aero Zypangu Project を立ち上げ、若者に向けて講 演活動や飛行訓練などを行う

2021年 18カ国・地域を42日間で回り、プロジェクトに成功。不可能と言われていた日本の空を隻眼の操縦士が飛ぶ

NPO 法人 Aero Zypangu Project の概要

理 念 青少年、障害者及びその家族に『生きる希望、強さ、そして喜び』 を呼び起こす機会と経験を『飛行経験』を通じて提供する

Aero Zypangu Project とは?

『あなたも飛べます!!』と言われて、どのくらいの方が信じるでしょうか?特に障がい者は飛行不可能だと思いますよね?このプロジェクトはそんな偏った固定概念に、実際に片目の障がい者がパイロットになった実話をもとに『正しい情報と知識』を持つことの重要性を発信しています。

(報道機関の皆様へ)

動画を撮影される場合は、撮影場所確保のため、前日(18日(土))17:00 までに、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館広報渉外係(058-386-8500)に連絡く ださい。